



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



8

2026年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



七月十四日(火)・十五日(水)の二日間、前橋問屋センター会館を会場に「二〇二六新入社員フォロー研修会」を開催。十八社より二十八名、経営者側を含めて約七〇名が参加しました。一日目は「入社三ヶ月間を振

り返りつつ働いて得られる未来を知ろう」をテーマに、「ここまでの成長と課題」「仕事の基本となる八つの意識」「失敗の活かし方」「現時点での自己分析と理想像」の講義やワークなどを実施。適宜行われたグルー

ブ討論では、学びや気づきのシェア、今後の仕事にどう活かしていくかなどを率直に語り合いました。二日目は「新入社員としての一年で何を育てよう」というテーマに、「報連相を身につけよう」「社会人として知っておきたいお金の話」「目標設定のコツ」「Gメンバーフィードバック」の講義やワーク、グループ

【受講生】

○グループ討論で様々な意見を聞き、業種や仕事内容による違いを交流できた。自分を見つめ直す良い時間になった。

○四月の研修会からの成長と今後の課題が明確になった。自分に足りない部分を来春までに克服していきたい。

○仕事をやる上で注意する点や意識することが分かり、自分なりの目標ができた。その目標を達成できるよう頑張りたい。

○社内に同期がいなかったため、研修会を通して同世代から刺激をもらえた。また、他社の経営者と気軽に話せたのも良い経験だった。

社員と経営者が共に学び合う！ 2026新入社員フォロー研修会



【経営者】

○会社の枠を越え、経営者と社員が仕事上の悩みや課題を話し合うことは、この研修会の付加価値と存在意義の高さになっていると感じる。

○新入社員の率直な考えや気持ちに触れ、育成する側も勉強になった。この経験を今後の社員教育に生かしていきたい。

『企業×学生』本音トーク

青年部



六月三十日(火)、共愛学園前橋国際大学を会場に『企業×学生』本音トークが就活って何?」をテーマにしたワールドカフェ形式の意見交換会が開催されました。参加者は、会員企業側八名・学生側九名の計十七名。

意見交換では、四つのグループに会員経営者と学生が概ね半分ずつに分かれ、就活についての情報交換や意見交換、学生からの悩み相談に対して企業(経営者)のアドバイスなど、文字通りの本音トークが繰り広げら

れました。

参加者アンケートには「企業視点の生の声が聞ける貴重な機会だった」「定期開催してもらえると嬉しい」「学生の正直な意見が今後の参考になった」「もっと積極的に就職と向き合える場所をつくってほしい」といった感想が綴られています。

アンケートからも双方にとって非常に有意義な時間となった事が伺える「本音トーク」。今後のさらなる発展が期待されます。

経営指針をつくる会
オリエンテーション

経営労働委員会

七月二日(木)、同友会事務所・会議室を会場に「第三十一期経営指針をつくる会オリエンテーション」を開催。いよいよ八月からスタートする今期の「つくる会」を前に、その理解と参加判断の機会として企画・設営されました。

はじめに「同友会がめざす経営指針とは?」と題して、

(有)小坂橋産業・小坂橋氏(経営労働委員長)が経営指針の全体像と作成意

義を説明。続いて「経営指針作成で我が社はこう変わった!」と題して(株)プランニング・町田氏が、事業承継に合わせて先代のワンマン経営から脱却する過程を振り返り、経営指針をつくる重要性和財務状況や社員との向き合い方の変化について率直に語りました。最後に「開催概要・カリキュラムの説明」として、(株)社

長の味方・高橋氏が、全六講のカリキュラムと各講におけるポイントを分かりやすく説明しました。

三名それぞれの視点から語られた経営指針成文化の意義や価値、魅力によって、その場で数名が「つくる会」への参加を表明。今期も盛会が予想されます。



[埼玉同友会会員]

みはし 株式会社

50年分の在庫処分 アウトレットセール開催

モールディング・タイル・ピューラ・他

玉川工場 現地販売

▶埼玉県比企郡ときがわ町大字五明591

☎ 0493-65-2121

受付: 月曜～金曜日 / 10:00～16:00

応募フォーム

来場予約はこちら

tamagawaoutlet@mihasi.co.jp

メールでも24h受付中!



あ、車が足りない! そんな時の強い味方!!

スポット便から定期配送まで! 軽～4t車対応!
平・ウイング・パワーゲート車各種ご用意しております。

見積無料

お気軽に
お問い合わせ
ください



一般貨物運送業
有限会社 翔栄サービス

☎ 0270-64-2429 〒370-1104 群馬県佐波郡玉村町上福島752

URL: <http://www.showei-service.com> E-mail: showei@cameo.plala.or.jp

辿り着いた目指すべき企業像

桐生みどり支部6月例会

六月二十五日（木）、桐生市職業訓練センターを会場に「桐生みどり支部六月例会」を開催。（株）アーキズムあすか設計、代表取締役・小林光義氏（副代表理事／前橋支部）が「失敗と挫折感乗り越えて辿り着いた目指す企業像／経営指針によって生かされた」をテーマに報告しました。

同社設立から二十四年目を迎えた小林氏は、同友会での学びを通じた企業づくりと、数々の建築賞の受賞実績を紹介。しかし、その裏側では、信頼していた幹部による裏切りや、後継者として六年かけて育てた社員の離職といった経営を揺るがす壮絶な危機に直面していました。

これらの危機を乗り越えられたのは「経営指針」という確かな武器があったから」と断言する小林氏。

指針書に基づいて財務状況を客観的に把握し、理論的な行動計画を立てることで「不測の事態にも冷静に対処できた」と言います。

また、後継者候補との葛藤から得た教訓として「社長の幸せと社員の幸せは違う」という気づきを参加者



と共有。現在は自社の経営理念をさらに深める取り組みとして、社員自らが働き方を選択できる「キャリアステップ制度」や、人生を豊かにするための「ロングバケーション制度」といった新たな挑戦についても言及しました。報告の最後には「経営指針は平時はもとより、危機的な状況でこそ役立つツール」であることを改めて強調しました。

報告終了後は「あなたの目指す企業像は？」をテーマにグループ討論を実施。「経営指針に基づく経営の大切さ」や「社長の幸せと社員の幸せの違い」など、経営者が向き合うべき本質的な問いについて、各テーブルで活発な意見交換が行われました。

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー
Stability Tepline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」
私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14 連絡先 TEL: 027-212-3312

『同友ぐんま（通常号）』 広告募集

【広告料】2万円（一口×6回掲載）
【スペース】縦44mm×横87mm（一口分）

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局
TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



人材の見極め方と育て方

渋川吾妻支部6月例会

六月十九日(金)、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部6月例会」を開催。「人材の見極め方と育て方」をテーマに、同支部会員の(株)オーケーコーポレーション・妹尾氏、(株)コモチ・齋藤氏、(株)トマルファーム・都丸氏の三名が登壇し、それぞれの試行錯誤と実践事例を報告しました。



妹尾氏は、新卒採用におけるミスマッチや「とにかく人を入れなければ」という焦りから採用基準を妥協した結果、早期離職を招いた苦い経験を回顧。現在は、独自の面接シートによる選考や、採用前に必ず職場体験(一週間)を実施するなど、自社との相性を徹底して見極める仕組みを構築しています。

齋藤氏は、かつて組織崩壊寸前の危機に瀕した経験から「社員が成長しないのは経営者の責任」と痛感し、経営理念を軸とした経営へ転換した歩みを紹介。「社員が夢を持てる会社」を目指し、業務の仕組化やコーポレートデザインの整備を進め

ることで、優秀な人材が迷わず働き続けられる土台づくりに注力する取り組みを報告しました。

都丸氏は、外国人技能実習生の受入経緯と、その高い就業意欲から「自社にとってなくてはならない存在」であることを強調。また、農繁期におけるSNS求人広告の活用事例や、ITツール導入による透明性の高い勤怠管理を実現している取り組みなどを紹介しました。

報告終了後は「我が社の人材の見極め方と育て方」をテーマにグループ討論を実施。各社の実践事例を腹藏なく出し合い、それぞれのテーブルで活発な意見交換が行われました。

税務調査から見える会社の本当の姿

高崎支部6月例会



六月二十六日(金)、ジェント高崎を会場に「高崎支部6月例会」を開催。税理士事務所sk Y、所長・小林潤氏(伊勢崎支部)が「税務調査から見える会社の本当の姿」あなたの会社は説明できる経営になっていますか?」と題して報告しました。

税理士として駆け出しの頃、調査官にコテンパンにやられた経験から税務調査の勉強を重ね、これまで約一〇〇件もの調査立ち合いに携わってきた小林氏。報告冒頭に「脱税してないければ税務調査は全く怖くない」と断言した上で、税務調査の種類や主な脱税事例、誤解の多い節税対策などを説明しまし

た。また、調査現場での具体的な注意点として「社長は極力立ち会わない」「一筆は絶対に断る」「法的根拠を必ず確認する」などを挙げ、その理由を含めて解説。最後に近年の税務調査の傾向に触れつつ、「調査は社長と税理士の二人三脚。正しい知識を持ち、堂々と主張すべきは主張してほしい」と語りました。

報告終了後は「税務調査を恐れない経営とは?」をテーマにグループ討論を実施。参加者は自社の数字管理や経営姿勢、さらに税務調査の実体験を交えながら活発に意見を交わしました。

未来の仲間 魅力が伝わる に魅力メッセージを

Que Project inc.

合同会社キュー・プロジェクト

▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作

<https://que-project.co.jp>



アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様の要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

群馬県産業支援機構 に聞く

富岡安中支部6月例会



富岡安中支部では、六月二十六日（金）、富岡地域づくりセンターを会場に支部例会を開催。（公財）群馬県産業支援機構から大久保理事長をはじめ四名の講師を迎え、同機構の概要と特徴的な支援事業を中心にお話いただきました。

冒頭、大久保理事長より「二〇〇名の専門家集団によるワンストップ支援」の支援体制が説明されました。続いて、五〇年以上の歴史を持つ受発注あつせん、さらに今年四月に開設された「生産性向上支援センター」が紹介され、大手メーカー出身のサポーターが現場へ赴

き、ムダ取りやＩＴ化を伴走支援する「訪問型支援」の実例を披露し、参加者の多くが関心を寄せていました。

報告後のグループ討論では講師陣が各テーブルに入り、個別の経営課題に対する助言や支援メニューの活用法について、時間いっぱいまで意見交換を行いました。

最後は、佐藤支部長より「敵（外部環境）を知り己（自社）を知れば百戦危うからず。自社の課題を明確にし、支援機関を積極的に使い倒して勝ち残ろう」との力強い呼びかけで幕を下ろしました。

新会員歓迎例会

太田支部6月例会

六月二十三日（火）に開催された太田支部例会では、二〇二五年度入会の六名（当日参加出来た方）を対象に新会員を知る事を目的とした例会を開催しました。

報告を行ったのは、(株)シンワルプテック・泉隆紀氏／(有)遠藤プレス・遠藤汰一氏／渡辺商店（ローソン邑楽篠塚店・渡邊夏子氏／RAISE DESIGN・塚越

健太氏／一般社団法人徳栄会・川田直嗣氏／(株)太田治工・岩本潤子氏の六名。それぞれが共通のフォーマットを使用し、自己紹介・会社紹介・経営課題・意気込みの順に報告を行いました。

事業内容や経営課題、個人を知ることで、話題も増えて会員同士の距離が近づく様子が見て取れました。また、例会参加者の八割以上が閉会後の懇親会に



も参加し、報告を終えた新会員を労いつつ、懇親を深め合いました。

座禅例会「目標設定と共有」

前橋支部6月例会

前橋支部では、六月十七日（水）、如意寺（村田賢秀氏／前橋支部）を会場に、恒例となった座禅例会を開催しました。

経営者という立場から離れ、心を落ち着かせる時間として好評を得ている本例会は、支部活動のスタートのタイミングでもあり、前年度に立てた目標の振り返りと新たな目標設定の機会となっています。

明かりを落とし静寂に包まれた本堂の厳かな雰囲気の中、耳に入るのは蛙の鳴き声と時折響く肩を打つ警策の乾いた音。その音が姿勢を正すきっかけとなり、最後まで集中して座禅を終えることができました。

座禅の後はグループに分かれ、それぞれのテーブルで昨年の目標に対する達成度を共有しながら、今期の目標を埋めていきました。記入・回収したシートは、来年の座禅例会で振り返ります。



創業者は若手人材に 何を託すのか?

伊勢崎支部6月例会

六月二十三日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部六
月例会」を開催しました。テー
マは「自社の永続条件」創業者
は若手人材に何を託すのか?
」。(株)中島自動車電装、代表
取締役・中島朗氏(伊勢崎支部)
と川口淳氏の二名が、創業者と
若手人材、それぞれの視点で報
告しました。

創業から五十六年、常に第一
線で挑戦を続けてきた中島氏。
フロン回収機やスプレー缶処理
装置の開発と、そのサブスクリ
プションモデルの構築をはじめ、
時代の変化を捉えて事業領
域を拡張、現在の多角化経営に
至る軌跡を振り返りました。

また、中島氏が若手人材に伝
えたいこととして「出来ない・
無理は禁句」「三現主義」「リサ
イクル精神」「失敗はつきもの」
の四点を挙げ、自身の経験を交
えて説明。それを受けて川口氏
は、中島氏から受け継ぐべき「思
いやり」「事業を追加する勇氣」



「地域・社会から必要とされる
事業」という三つの軸を胸に「自
ら考えて動き、さらに次世代へ
良い形でバトンを渡したい」と
若手人材としての決意を力強く
表明しました。

報告終了後のグループ討論で
は、自社の永続や経営者の役目
(職責)、創業者の覚悟と受け継
ぐ側の覚悟などについて活発な
意見交換が行われました。

初めてのA I 活用

沼田支部6月例会

沼田支部では、六月二十四日
(水)、月夜野きこの園を会場に
支部例会を開催。「初めてのA
I活用」ははじめの一歩」と題
して、(有)月夜野きこの園、代表
取締役・金子崇範氏が自社での
A I活用事例の紹介とサンプル
データを使ったワークを行いました。

金子氏は、自社の販売データ
や会計ソフトなどをA Iに紐づ
けることで、各種帳票の出力や
分析に活用している事例を紹介。
その場で実際に出力し、A
I活用による時間短縮や各種
データ分析を披露しました。

その後、参加者それぞれがC
laude を使える状態にし
て、金子氏が用意した半年分の



サンプル支払精算書を使って
ワークを開始。清算書をスマホ
で撮影し画像で取り込み、項目
を指定してエクセル表の作成、
ダウンロードまでを行いました。
さらに理解度に合わせて、
商品別での分析や音声での修正
指示など、出来ることを追加し
ていきました。

参加者アンケートには「聞いて
良かった。使い方の幅が広が
った」「操作したこと、や
れそうな事・やってみたい事が
浮かんできた。挑戦したい」「業
務効率アップのために取り組ま
なければ」といった、今後の活
用に対する期待感が多く綴られ
ていました。

Geminiで自動仕訳

Googleの生成AIで中小企業の経理をサポート



KEEPERClub

同友会
高崎支部会員

株式会社

シスプラ



0120-638-377



軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2

TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102

URL <http://kk-sanei.net/>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【40点並ぶマルシェ】

(有)下仁田納豆

下仁田町内外の商店や飲食店が集う「スマイルマルシェ」が21日午前9時～午後3時、同町馬山の(有)下仁田納豆（代表取締役・南都隆道氏／富岡安中支部所属）南田本店で開かれる。名産のこんにやくや桑茶、革小物、ジャムなどを扱う40店が並び、抽選会やメダカすくいといった催しも行う。

マルシェは下仁田納豆が6月と12月の年2回開き、今回が11回目。同社の南都由美さんは「生産者と直接会話できるのが一番の醍醐味。楽しい空間にしたい」と話している。

[6／20付上毛]

【安全意識向上へ】

石川建設(株)

工事現場の事故防止に向け、総合建設業の石川建設(株)（支店長・石川貢氏／太田支部所属）は19日、市内の結婚式場で同社グループ第50回安全大会を開いた。社員や安全協力会250社の従業員ら計500人以上が参加し、安全への意識を高めた。

石川社長は「安全は経営の根幹で最優先課題。重要性を共有することが大切。猛暑などさまざまな問題に直面しているが乗り切っていきたい」とあいさつした。

[6／20付上毛]

【バスケ体験教室】

(株)群馬クレインサンダーズ

バスケットボール男子Bリーグの(株)群馬クレインサンダーズ（代表取締役・阿久澤毅氏／太田支部所属）によるバスケットボール体験教室が24日、太田市飯塚町の東別所幼稚園で開かれた。

子どもの運動不足や体力低下の改善を目的にした、Bリーグの社会貢献活動「B・Hope アクティブチャイルドプログラム」の一環で行われた。

[6／25付上毛]

【子ども食堂に寄贈】

(株)群馬クレインサンダーズ

バスケットボール男子Bリーグ1部の(株)群馬クレインサンダーズ（代表取締役・阿久澤毅氏／太田支部所属）は27日、大泉町公民館で子ども食堂「おいずみっ子食堂」に、ミニバスケットゴールとバスケットボールを寄贈した。

同社の阿久澤毅社長と公式 Mascot 「サンダくん」が訪れ、「バスケを楽しんで大きく成長して」と呼びかけた。

[6／28付上毛]

【誰もが楽しめる温泉旅】

(株)ホテル松本楼

年齢や障害の有無などにかかわらず旅を楽しめる「ユニバーサルツーリズム」の認知が進み、県内の温泉宿でもバリアフリー視点の部屋やプランが登場している。高齢者や障害者の旅をサポートする「ユニバーサルツーリズムぐんま」は宿泊施設と連携して安心な旅を提供し、温泉地の魅力向上につなげている。

(株)ホテル松本楼（代表取締役社長・松本光男氏／沼田支部所属）もユニターぐんまと連携し、24年から同様の入浴介助サービスを提供している。バリアフリー対応の客室と貸し切り風呂で高齢者や車いす利用者に温泉を楽しんでもらい、「久しぶりにゆっくり漬かることができた」「安心して任せられた」などと喜ばれているという。

[7／6付上毛]

【外国ルーツ高校生に日本で働く選択肢を】

中央カレッジグループ

外国にルーツのある高校生の職業体験「Rootsインターン」が8日、高崎市栄町の中央情報大学校で開か

れた。体験を通して外国の高校生に日本で働く選択肢を広げてもらおうと、県とNPO法人カタリバが協力して年に2回開催。県内の高校生6人が参加し、将来のキャリアについて理解を深めた。

同校での開催は初めてで、高校生は授業の見学もした。中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）は留学生を対象にした学科もあり、担当者は「外国から日本に訪れる方の受け皿になれたら」と話した。

[7／9付上毛]

【経営者、新事業を語る】

(有)石井設備サービス

新事業に挑戦する企業を後押しする「第32回高崎モーニングピッチ」が9日、高崎市産業創造館で開かれた。同市に拠点を置く企業経営者4人が、企業関係者ら約50人を前に事業プランを熱く語った。

(有)石井設備サービスの石井洋志社長（高崎支部所属）は家畜のふん尿からバイオガスを取り出すプラント関連機器の製造に取り組む。「国内は技術者が少なく、海外製が多いのが課題」とし、日本の実情に合わせた製品の普及に意欲を示した。

来場者からは事業成長の可能性などについて質問が出たほか、「ぜひ連携したい」との提案もあった。

[7／10付上毛]

【研究の楽しさ 高校生身近に】

共愛学園前橋国際大学

地元の若者に大学の研究を体験してもらおうと、共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）は10日、前橋市小屋原町の同大で、「高校生向けオープンサーチラボ」を初めて開き、共愛学園高の1年生約340人が参加した。デジタル技術の先端研究や地域と連携したプロジェクトを教授らが説明し、生徒たちが研究の世界を身近に感じた。

参加した高校生はグループに分かれ、4こま分の授業時間を使って教授らから説明を受けた。同事業は今後も行う予定で、県内高校に参加を呼びかけていく。

[7／11付上毛]

【私募債寄付】

(株)中島自動車電装

(株)中島自動車電装（代表取締役・中島朗氏／伊勢崎支部所属）。しのめ信用金庫の「SDGs私募債」で伊勢崎市社会福祉協議会にコメ175*。 (約10万円相当)。

[7／18付上毛]

【磨いた美容技術 舞台で実演披露】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事長・中島利郎氏／前橋支部所属）の高崎ビューティモード専門学校の「ヘアメイクファッションショー」が18日、高崎市内の結婚式場で開かれた。学生300人余りが力を合わせ、華やかな舞台を演出した。

趣向を凝らしたヘアスタイルや化粧をしたモデルが次々と登場。ダンスや化粧の様子を実演して会場を盛り上げ、美容技術の集大成を披露した。

オープンキャンパスと学習成果の発表を兼ねて実施。高校生や保護者、美容関係企業の担当者ら約200人が来場した。

[7／19付上毛]

【事務所移転】

こばやし社会保険労務士事務所、代表・小林正子氏（伊勢崎支部所属）は、この度、下記の通り事務所を移転しました。

〒372-0804 伊勢崎市稲荷町160-6

【会員登録変更】

伊勢崎液化(株)、代表取締役社長・小倉詳二氏（伊勢崎支部所属）は、この度、「代表取締役社長・津久井克明氏」に会員登録を変更しました。

第3回 理事会報告

日時 七月七日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

【議事】

員計二十四名

小林副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第三回理事会開会。

3. その他

①八月四日「役員研修交流会」の開催概要の確認と合わせ、理事・各支部運営委員への参加依頼(再依頼)がありました。

I. 報告連絡事項

1. 上半期支部還元金支払報告

上半期支部還元金の支払報告が事務局よりありました。

2. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、活動報告

II. 審議・承認事項

や今後の計画、依頼事項などがありました。

1. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者五名、退会者四名を承認。会員数は四九五名となりました。

III. 意見交換(経営労働委員会企画)

小坂橋経営労働委員長の問題提起を受けて「同友会では、経営指針が大事」と言うけれど、なぜ参加してくれないのか?どうしたら参加してくれるのか?」をテーマに意見交換。経営指針をつくる会の参加障壁や

■日時／八月四日(火)

■会場／オーベルジュ音羽倶楽部

(役員研修交流会の冒頭)

1. 次回理事会の開催確認

次回理事会を役員研修交流会の中で開催することが確認され、議長は阿久戸副代表理事が担当することになりました。

参加を促す取り組み、上手な専門委員会の活用や本音で語れる同友会づくりなどが話し合われました。

IV. その他

新会員 ご紹介

7月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

前橋支部

(有)一二三



専務取締役
目黒 順
S45年生

〒371-0812 前橋市広瀬町3-33-14
TEL: 027-263-0055
FAX: 027-261-7178

土地・建物(アパート・事業用)の売買、賃貸、資産運用、投資物件、バイエースエージェント

【紹介者／大川耕市・小池正律・萩原隆史】
前橋市広瀬町にて、不動産事業(土地、建物売買、賃貸、資産活用)を行っております。異業種の集まる同友会で視野を広げて自社経営に活かしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

前橋支部

ライフ・ブレイス(有) 〒371-0835 前橋市前箱田町387-1 TMO×3happy126号室

TEL: 027-289-8318

FAX: 027-226-6238

企業型DC、導入から教育(金融)

読書

【紹介者／事務局】

弊社は、多様な強みを持つ約10名のプロフェッショナルチーム体制で、中小企業に特化した企業型DCの導入・投資教育のサポートをしております。激変する時代の中、経営者自身の資産防衛や、社員が安心して長く働ける環境づくりなど、皆様の「企業の未来(お金)と組織の相談役」としてお役に立ちたいと思っております。会員の皆様との深い学びを楽しみにしております。



代表取締役
阿久津 照孝
S33年生

桐生みどり支部

合同会社コアヴォイス・プロデュース 〒376-0011 桐生市相生町1-464-4
TEL: 090-6153-3424

ミュージカルスクール、企業研修事業
ミュージカル

【紹介者／長井可奈子】

この度、入会しました大島みよりです。全国で経営者や社員向けの企業研修を手掛けています。声と表現力を磨き、組織の魅力を高める研修をぜひお任せください。親子ミュージカルの活動も通じて、地元を盛り上げていきます。



代表
大島 みより
S59年生

太田支部

(株)ビルド・バリュー 〒373-0852 太田市新井町516-4 グランビル太田602
TEL: 0276-60-5072
FAX: 0276-60-5073

生命保険・損害保険の提案、各種セミナーの提供
下町酒場巡り

【紹介者／事務局】

当社は総合保険代理店ですが、私自身はフィナンシャルプランナーとして普段活動しております。企業の福利厚生としてFPサービスの提供やマネーセミナー講師などを行っております。同友会で多くの皆様と学び合い、地域のお役に立てるよう精進してまいります。



支社長
深坂 嘉公
S45年生

富岡安中支部

(株)ユアーズ 〒379-0135 安中市郷原2982-1
TEL: 027-395-0150
FAX: 027-395-0220

小規模多機能ホームごうばらの運営
石鹸づくり、スキー

【紹介者／篠 佐子】

株式会社ユアーズ(小規模多機能ホームごうばら、安中市)と株式会社丸福(放課後等デイサービス・就労継続支援B型・生活介護、太田市)の代表を務めております。介護・障がい福祉の現場では、人材育成や組織づくり、地域とのつながりが重要だと考え、日々経営改善に取り組んでおります。よろしくお願いたします。



代表取締役
早川 麗子
S58年生